

2017 年度千葉県支部総会報告

新支部長選任

場所：千葉市生涯学習センター

日時：2017 年 4 月 15 日

総会：13:30～14:30

講演会：15:00～16:30

総会

2017 年度支部総会を、来賓として工業会本部から石原副理事長と板橋英之理工学府教授、記念講演会に理工学府知能機械創製部門助教小木津武樹先生を迎えて出席会員 26 名で開催しました。

高橋正明氏（39C）の司会進行により、島瀬省三支部長（37C）の挨拶、来賓紹介後、議事が行われた。

議長に久保田昇氏（40E）を、書記に諏訪原俊一氏（46K）を選出して議事に入った。

増田善一総務担当（49P）より 2016 年度事業報告を、橋爪準一会計担当（57W）より収支決算報告がそれぞれ総会資料に基づいて行われた。

事業報告では支部再開 15 周年記念事業として日本遺産「桐生織物」見学会が実施されたこと、ゴルフ同好会等会員交流の実績が紹介された。

高橋正明監査役（39C）が収支決算について適正である旨監査報告をした後、全会一致で報告通り承認された。

引き続き 2017 年度の事業計画案と予算案が、総務担当と会計担当よりそれぞれ総会資料に沿って提案され、今年度も会員相互の交流・親睦の機会を増やしてゆきたいので同好会等への会員よりの提案や行事への参加をお願いし期待していること等の説明があり、両案とも全員の賛同で承認された。

今年度は役員改選期に当たり新支部長として箕浦孝氏（39D）を選任し、幹事として新たに須田氏（41E）、寺本氏（修 44W）、楠原氏（45E）、宮本氏（49S）、大竹氏（51C）、新井氏（修 54C）の 6 名が任命された。

総会終了

来賓挨拶

石原副理事長より、千葉県支部の協力への感謝が表明され、工業会 100 周年記念事業計画の取り組み状況、学生の就職支援活動で企業説明会の開催等で工業会として支援していること等の紹介を頂いた。

板橋教授より、2016 年群馬イノベーションアワードにて大賞を受賞した大学院生平塚氏の研究成果「除草効果を持ったウッドチップモルタル平板の開発」が紹介され、上毛新聞とタイアップして事業化に向けて実施中のクラウドファンディングへの協力依頼がなされた。



総会風景



総会風景



挨拶する石原副理事長



挨拶する板橋先生

記念講演会

『自動車の自動運転への取り組み』と題して小木津武樹助教に講演頂いた。

講演内容：

先生が学生時代に手作りのトロッコのような車から始めた自動運転自動車研究の話から自動運転の抱える技術的問題、社会的課題、今後の研究の方向性、荒牧キャンパスに設置した国内大学初の自動運転専用試験路の紹介等、幅広く、分かり易くお話し頂き興味に富んだ有意義な講演でした。



講演する小木津先生



全員写真

懇親会

恒例の懇親会は、来賓の石原副理事長、板橋先生と小木津先生を囲んで開催された。参加者は25名であった。

増田総務担当の気配り豊かな司会・進行の中、参加者全員、談論風発、和気藹藹と楽しく歓談し制限時間一杯の盛り上がりで終了、関東八州を締めとして再会を約して解散しました。



(報告、久保田昇 40E)